

## 【令和6年度】とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	
施設名	アイ保育園
施設所在地	〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目36-1 1
法人名	社会福祉法人愛誠会

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

「食育」  
日頃から身近で大事な「食」に注目し、子どもたちが苦手意識を持っている野菜を主役にした「食育」をテーマとして設定した。

<テーマの設定理由>

五感が発達している未就学の時期に「食」に関する知識をつけ、農業が持つ教育的な価値に目を向けて、様々な体験を得てもらいたい。  
土や野菜に触れた時の感覚や香り、生き物、植物など、「どうしてきゅうりを切ったら水が出て冷たいのか？」など、食べているだけでは気付けない野菜の不思議、自然のパワーを問いとして設定することで、「こんなの初めて見た」と「もっと知りたい（触りたい）」という子ども達の知的好奇心を育みたいと考えたため。

### 2. 活動スケジュール

2024/11/01(金) 畑ツアー、さつまいも収穫体験  
2024/11/15(金) お野菜販売会  
2024/11/29(金) 食育授業「野菜に触ってみよう/野菜の種類分けカードゲーム」  
2024/12/23(月) 食育授業「野菜に触ってみよう/野菜スタンプ」  
2025/01/08(水) お野菜販売会  
2025/01/30(木) 食育授業「野菜に触ってみよう/野菜の種クイズ」  
2025/02/20(木) 食育授業「野菜に触ってみよう/農家さんのおしごと」  
2025/03/12(水) お野菜販売会  
2025/03/13(木) 食育授業「野菜に触ってみよう/農家さんのおしごと」

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

収穫体験：

- ・子どもが収穫体験できるよう、整地や備品の準備
- ・安全な移動に配慮するための下見と人員配置（外部講師の派遣実施）
- ・農家さんと実施内容の調整打ち合わせ

食育授業、お野菜販売会：

- ・専門の外部講師を呼んで園内で開催できるように野菜の購入、備品の購入"

### 4. 探究活動の実践

<活動の内容>

#### 【食育授業】

本物の野菜を切る、ちぎる、折るなどして、五感を通じてその音や食感、外側の皮と中の部分の違いなどを知る。楽しく学べるようにクイズの要素を取り入れて実践した。外部講師が実施することで、子ども達にもいつもとは違う新鮮な情報が入っていくようで、いつもよりも聞く姿勢が出来ている子どももいた。なかなか調理前にじっくり野菜に触る時間が取れていることはなく、子ども向けに野菜のパワーを説明があったことで、子ども達も最後まで飽きずに五感を活用して参加できていた。

また、野菜だけではなく農家さんの仕事についても知る機会を持てたことで、作り手に思いを馳せることができた。

#### 【お野菜販売】

本物の野菜とお金を使って、八百屋体験の役割を全うする達成感、野菜への愛着などを社会体験を通じて行った。

また、袋詰めでは固くて重い野菜を下に入れたり、崩れないように丁寧に入れる知恵など、未就学の段階で人やモノに対する優しさや気遣いという社会体験についても学ぶきっかけとなった。

#### 【収穫体験】

練馬区の農家さん協力のもと、貸切バスを利用してさつまいも収穫体験を行った。土や虫を怖がるような子や、掘り方や掘るスピードも個人差が様々で、各々が楽しみ方を見つけて自然に畑で過ごす事ができていた。その他にも畑を探検し、スーパーでは見ることが出来ない様々な野菜の本来の姿を知る機会にもなった。昼食は畑の真ん中でお弁当を食べて、自然の中で感じたり、美味しいものを食べるという喜びを体験した。

#### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

#### 【食育授業】

・葉付きのブロッコリーやちぢみホウレンソウなど、あまりなじみのない野菜を目の当たりにして驚きの声をあげたり、

興味深く観察していた。

・友だちと気づいたことを共有しあうなかで、違った感想を持つ子もいることを感じていた。

・農家さんの仕事ぶりを見て、初めて見る農機具に驚いたり、収穫後の野菜の量に驚いたり新しい発見を楽しんでいた。

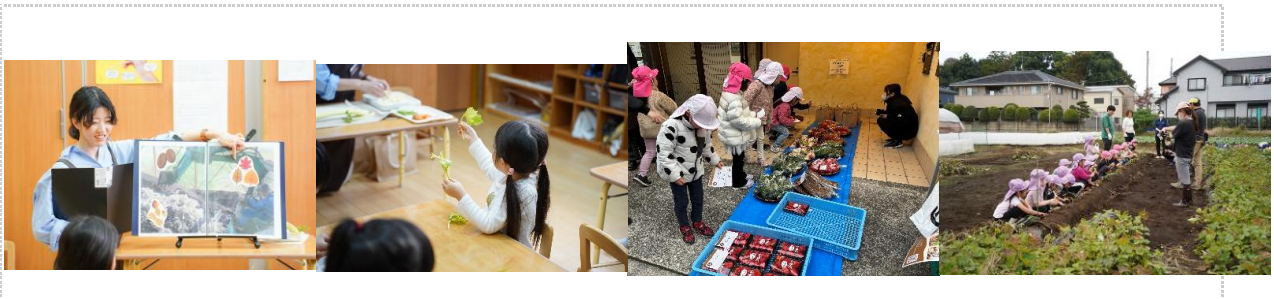
#### 【お野菜販売会】

・子ども同士で声を掛け合って役割分担をするなど、主体的に活動する姿が見られた。

・回数を重ねる中で、値札の書き方を工夫したり並べ方を考えるなど、よりよくなるために試行錯誤する姿が見られた。

#### 【収穫体験】

・初めて行く畑で、土の感触を楽しんだり、植わっている野菜の見学をしたりと五感を使って体験を楽しむ様子が見られた。



## 5. 振り返り

### <振り返りによって得た先生の気づき>

給食に入っている食材に興味をもつようになった。ただ美味しいではなく、例えばブロッコリーも「茎の部分が食べられるんだよね」「ここは花になる部分だよ」などただ食材に感謝して食べるだけではなく、プラスの知識を話しながら楽しんで食べる姿が見られた。

農家の一日の仕事を知ったことで、野菜を生産する大変さも知った。苦手な野菜でもそういったことを考えることで食べるようになった子もいる。